

2018年11月9日

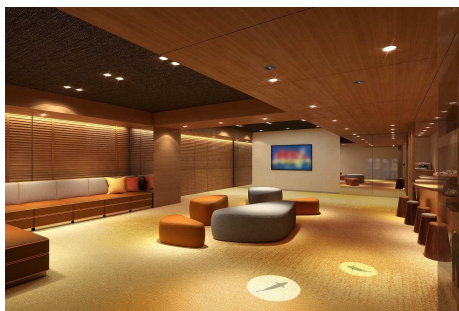
サンシャインシティプリンスホテル

## 国内外のサブカルチャーファンに向けた専用の1フロアが誕生 コンセプトフロア、2019年4月(予定)オープン

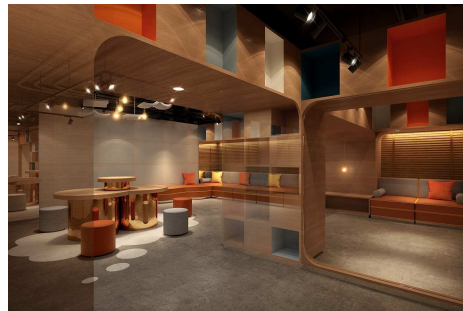
サンシャインシティプリンスホテル(所在地:東京都豊島区東池袋 3-1-5、総支配人:奥村 剛)では、アニメやマンガなどの、日本のサブカルチャーを好む国内外のお客さまに対し、ホテル滞在がさらに楽しくなる1フロアとして、**コンセプトフロア**を2019年4月(予定)にオープンいたします。

ホテル25階に位置するコンセプトフロアは、4つの「**共有空間**」と20室の「**コンセプトルーム**」で構成されており、本来のホテルにある客室のみのフロアとは異なる特徴を持っております。「好きなものに囲まれて過ごす、夢体験」をキーワードに、アニメやマンガなど日本のサブカルチャーを好む国内外のお客さまが、今まで味わったことのない夢のような1日を体験していただける専用フロアとなっております。

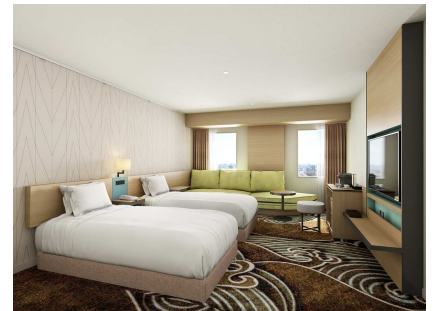
年間を通してひとつのコンテンツに限定せず、その時々々のニーズやタイミングに合わせてタイアップするコンテンツの入れ替えを行うことで、より多くのファンの方にご利用いただけるようにしてまいります。



共有空間 イベントスペース (イメージ)



共有空間 ライブラリースペース (イメージ)



コンセプトルームツインルームA (イメージ)

ホテルの位置する池袋は、2019年から2020年にかけての大規模な再開発に伴い、街の劇場化をテーマにエンターテインメント性が向上し、エリア全体を回遊する楽しみ方、環境が大きく変わろうとしております。

元々当ホテルは、「腐女子の聖地」として有名な乙女ロードに隣接し、女性をターゲットにした店舗が密集するエリアに程近い立地にあることから、コンセプトフロアでの滞在の際に、池袋エリアを目一杯楽しめるエンターテインメント施設やサブカルチャー店舗と連動した「街を回遊するオリジナルパスポート」企画など、ソフト面での強化も計画しております。

また、今後は有名漫画家・イラストレーター描き下ろしによる、**フロア専任コンシェルジュのキャラクター**を設定し、今後のさまざまな情報は、フロア専用 SNS を通じ発信してまいります。なお、**お披露目は2019年1月頃を予定**しております。

これら国内外のサブカルチャーファンの方々楽しんでいただける企画を実施するにあたり、「りらいあコミュニケーションズ株式会社」と業務委託契約を締結し、その資本業務提携にある「Tokyo Otaku Mode Inc.」と協業いたします。

©本件に関する報道各位からのお問合せ  
サンシャインシティプリンスホテル 事業戦略  
TEL:03-5954-2250 FAX:03-3988-1110

**Seibu Group**  
でかける人を、ほほえむ人へ。

## 「もっと多くのファンの方に体験してもらいたい」という想いから生まれた、コンセプトフロア

2016年4月より、1日1室限定の「コンセプトルーム」企画を開始後、「文豪ストレイドッグス」、「ユーリ!!! on ICE」、「おそ松さん」や「銀魂」など、約2年半で10作品以上のアニメコンテンツとタイアップを展開してまいりました。そのほとんどの作品が予約開始後に即完売となり、予約が出来なかったお客さまが多く、都度期間延長も実施しましたが、それでも予約が取れないお客さまが多くいらっしゃったことは、ホテルとしての懸念となっております。

また、今までのコンセプトルームでは、室内装飾やオリジナルグッズのセットに加え交流ノートを用意しており、そのノートには、「帰りたくない」や「ここに住みたい」、「寝ずに朝まで楽しんだ」など、喜びや感動の声が多く書き込まれておりました。その交流ノートに書かれたお客さまのコメント内容を拝見することで、ホテルとして、もっと良いものをもっと多くのお客さまに提供したいという想いが強まり、今回の「1フロアをすべて使ったコンセプトフロア」という改装に繋がりました。

### これまでに実施した主な作品



文豪ストレイドッグス  
(C)2016 K・S/K/BS・D・P



ユーリ!!! on ICE  
(C)はせつ町民会/ユーリ!!! on ICE  
製作委員会



おそ松さん  
(C)赤塚不二夫/おそ松さん  
製作委員会



銀魂  
(C)空知英秋/集英社・テレビ東京・電通・  
BNP・アニプレックス

## 世界各地に存在する、日本のサブカルチャー文化を好む人々

国内のファンだけでなく、日本のサブカルチャー文化であるアニメやマンガのほか、コスプレイベントなどへの参加を楽しみのひとつに来日する外国人旅行者も少なくありません。

実際に、アジアをはじめ北欧などでも、日本のサブカルチャーに関連するイベントが多数開催され、日本のサブカルチャー文化を好む人々は世界各地に多く存在しております。

## 国内外のサブカルチャーファンに楽しんでいただけるフロアプロデュース

本改装では、「りらいあコミュニケーションズ株式会社」と「Tokyo Otaku Mode Inc.」と協業し、ホテルの新たなシンボルとなるフロアとして、特に海外ファンへの認知度向上に向けたフロアプロデュースと情報発信を行ってまいります。

また「りらいあ」では、SNSの運用支援を中心に、カスタマーサポートの連携を強化してまいります。

### コンセプトフロア フロアプロデューサー 「Tokyo Otaku Mode Inc.」 小高 奈皇光 氏

以前から、国内消費は観光も含めモノからコト消費に移行していると言われておりますが、近年、増加している訪日外国人の消費も、「爆買い」に象徴されるような消費の仕方から、徐々にコト消費に移行しています。

中でもアニメを中心とした日本のサブカルチャーは、海外でも高い人気を誇り、多くの熱狂的なファンにとって日本は憧れの地でもあります。この度のサンシャインシティプリンスホテルのコンセプトフロアは、今後、さらに増加するであろう日本のアニメ好きな海外観光客のみなさんにとっても、作品との距離を縮めることができる夢のような場所になるはずです。私どもが展開する海外の日本アニメファンへの情報発信や、関連商品の通販を通じて培ってきた様々なノウハウを、本プロジェクトにおいても存分に活かし、サンシャインシティプリンスホテルとともに、国内・海外を含めたアニメファンの皆さんにとって思い出に残る素晴らしい体験を提供していきます。

## 日本のサブカルチャー文化を牽引する、豊島区・池袋

豊島区・池袋は、「J-WORLD TOKYO」や「ポケモンセンターメガトキョー」などのエンターテインメント施設が集まる「サンシャイン 60」をはじめ、キャラクターグッズの聖地「アニメイト池袋本店」など、国内外のアニメやマンガ好きのファンを中心に賑わう街として有名です。また、街が主体となった数々のイベント開催や、国内初の「区」として東アジア文化都市に決定するなど、日本のサブカルチャー文化を牽引する街として海外への知名度も向上しております。

## ホテルを楽しみ、さらにエリアの回遊性を高める施策

池袋では、2019年から2020年にかけて、8つの劇場を持つ「ハレザ池袋」や「シネマコンプレックス」などの開業(予定)に伴い、主要各所を回遊する電動バスの導入が発表されており、さらなるエンターテインメントの充実に回遊する楽しさも加わります。当ホテルでは、このエリアの発展を機に、各周辺施設と連動し、池袋に来ないと出来ない「コト」体験やサービス、特典が受けられる、ホテルオリジナルの回遊パスポートの制作を予定しており、ホテルに滞在することで受けられる特別感を提供いたします。

## コンセプトフロア愛称

愛称は、お客さまにとって「覚えやすく、記憶に残り、親しみやすい」をテーマに考えた結果、池袋にあるプリンスホテルの25階に位置するコンセプトフロアとして、「IKEPRI 25」<sup>イケプリ 25</sup>に決定しました。

ロゴについては、ホテルのエンブレムをイメージし、先端はホテル名にもある、サンシャイン=太陽のモチーフを配置しております。「Tokyo Otaku Mode Inc.」の共同創業者であり、一流デザイナーのモリサワタケシ氏が考案いたしました。



## ホテル概要

【所在地】 〒170-8440 東京都豊島区東池袋 3-1-5 【お問合せ】 TEL:03-3988-1111

【客室数】 1,109室 ※同フロアオープン後の2019年4月より総客室数が1,091室に変更となります。

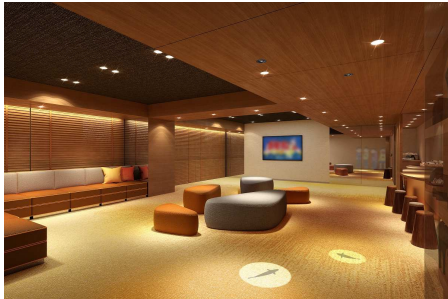
【付帯施設】 会議室(2室)、ミーティングルーム、ストレッチルーム、ムスリム祈祷室、早朝到着・深夜出発便待合室、コインランドリー

【レストラン】 カフェ&ダイニング Chef's Palette(1F)、レストラン バイエルン、和食 むさし野、中国料理 古稀殿(B1)

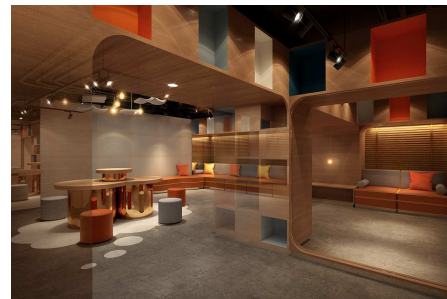
【施設】 コンビニエンスショップ、パソコン&インターネットコーナー

共有空間 (90 m<sup>2</sup>、70 m<sup>2</sup>各 2 室)

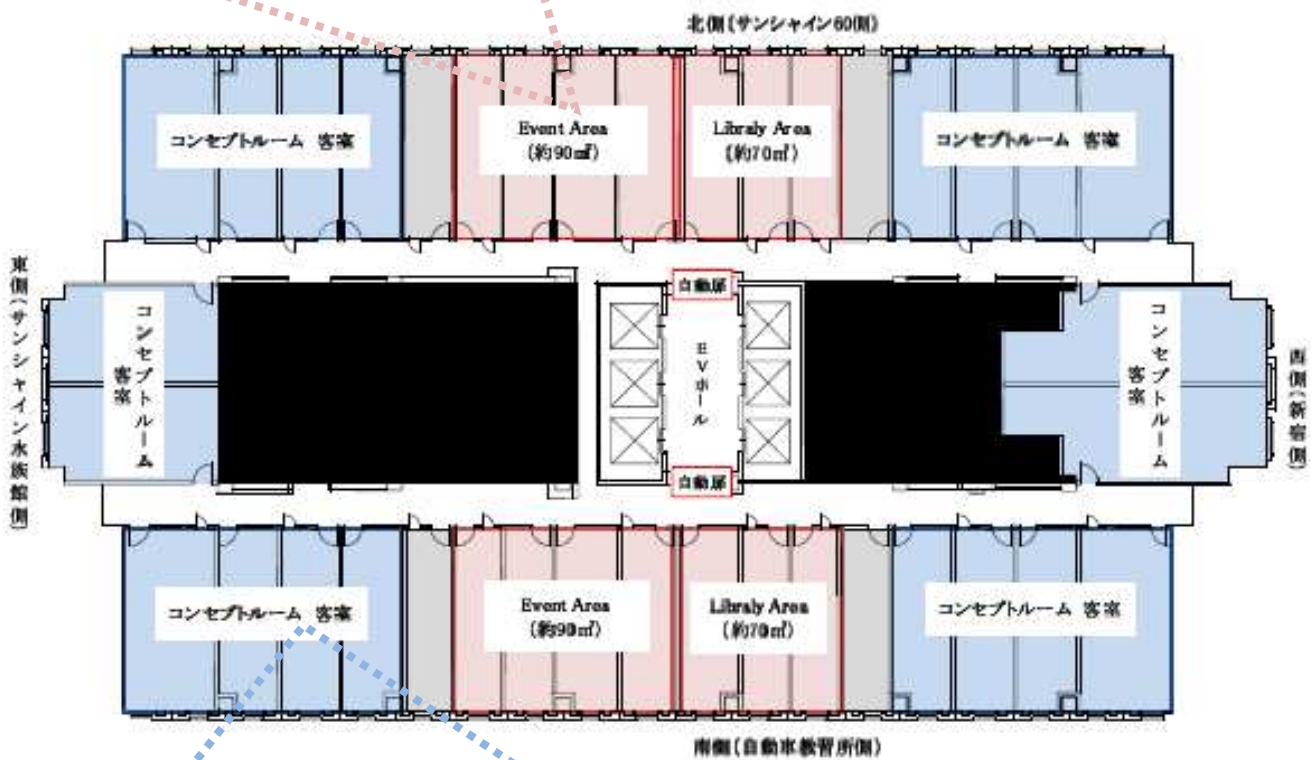
同じ“好き”を持つお客さま同士がともに情報を共有・交流し、盛り上げられるコミュニティスペースとして、仕様の異なる空間でさまざまな「コト」体験を用意し、コミュニティ空間を演出いたします。



イベントスペース (イメージ)

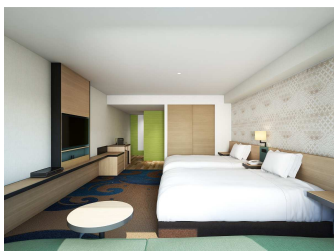


ライブラリースペース (イメージ)

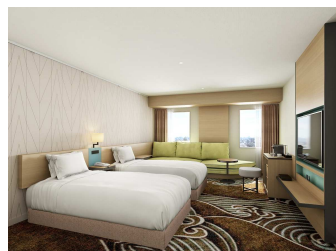


コンセプトルーム客室 (3タイプのツインルーム・全 20 室)

「常に好きなものに囲まれて過ごす」をキーワードに、ベッドスローやクッションなど、タイアップコンテンツや関連キャラクターをあしらった客室で、滞在中の“ワクワク感”をさらに盛り上げます。



ツインルーム S (イメージ)



ツインルーム A (イメージ)



ツインルーム B (イメージ)